

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 238号

NP0 法人 和光・緑と湧き水の会 白子大坂ふれあいの森の会（会長堀文雄）
会報発行 2025 年 1 月号 作成 湧き水の会代表理事 高橋絹世（048-462-9912）
身近な自然を **知り 守り 伝えよう** <http://wako-wakimizu.org/>



みどりの式典での表彰 と 大野県知事に表敬訪問



緑化推進功労者内閣総理大臣表彰

みどりの式典 令和 7 年 4 月 25 日 於：パレスホテル東京

令和 7 年緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞について、県知事を訪問し受賞をお伝えしました。井上航議員から連絡をしていただき実現しました。訪問は 6 月 25 日（水）県庁本庁舎 2 階知事室に 7 名で伺い、大野知事にお会いし受賞のご報告をしました。みどりの式典で最も印象に残った出来事として、受賞者代表者に御歓談の時間が設けられ、その折天皇皇后両陛下にお目にかかれ、直接お話を



知事公館室にて・大野知事と記念撮影

させていただいたことでした。天皇陛下は水の研究をされておられ、和光の湧水をご紹介しました折、湧き水の様子をお聞きになり「湧き水は減ってきてはいませんか」とお言葉をかけていただきました。会の活動の中で有難いことと心に刻み、この時の印象を知事にお伝えしました。

夏の保全活動の様子

富澤湧水

7月13日の活動では、子ども達や高校生が参加し賑やかな活動となりました。急に暑くなって植物たちはぐんぐん成長し、クズやカナムグラのツルは木の葉や幹に絡んで伸びています。水辺と台地上部に分かれて草刈りをして富澤湧水を整えました。

8月14日、一気に成長した草やつる植物、成長速度は温暖化で早くなってきているようです。夏休みボランティア体験に2名参加がありました。和光市自然環境マップで和光の特徴を知ってもらい、富澤湧水の地層が見える湧水前で湧き水の湧き出す仕組みを観察しました。水辺の周りの手入れをしてから、台地上部へ行きました。ヒロハアマナの保護地の観察後に、さらに奥まで案内しました。和光市という都市部には珍しく、急な斜面の上まで来て、あたかも深山のような様子に驚いていました。ここはたくさんの木や草、ツタが勢いよく成長している所です。ボランティアも参加して草刈りをし、この体験が楽しかった、和光にこんなところがあって驚いたとのことでした。



新倉ふれあいの森



6月は雨、7月1日には、新倉の竹利用として、七夕用竹切が行われました。学童保育のメンバーが集まり、枝ぶりの良い竹数本と、手で持てるサイズの葉付きの笹を100本作って集める作業を一緒に行いました。毎年七夕では、生きた竹に飾れることは、多くの子ども達が楽しみにしているとのことでした。新倉ふれあいの森は、和光にとっても大切な森となっています。



7月19日はメンバーを集めて精力的に、仮払い機使用で森の草刈りを中心に行いました。杉浦さんも参加し活躍しています。斜面途中のイヌシデの木に裂けめや割れ目が見つかり、公園みどり課に報告し伐採してもらいました。8月16日のボランティア体験では、剪定ばさみやノコギリなどの道具を上手に使える中

学生が参加し、森のベテランと一緒に新倉の森の保全活動を楽しみました。

大坂ふれあいの森

7月は雨で中止、8月13日ボランティア体験が行われました。暑さの影響もあるのか、今年の自然環境のボランティアは少人数で、堀会長による準備が整えられた体験会でした。

先ず最初に和光の自然や大坂ふれあいの森の環境についてマップを使って高橋勝緒さんが説明し、案内しました。その後、急坂で落ち葉が多く滑りやす道路わきの清掃の体験です。通りがかりの人から「ここは滑りやすいので有難い、ご苦勞様」と声をかけられました。

森の中の手入れとして、伸びたヤダケの刈り取りによって光が入りやすくなりました。森の奥のツルで覆われた斜面の草刈りなど、手分けした活動です。湧き水の流れにはサワガニなど生き物が棲み着いていますが、斜面の方は工事後の金属パネルで覆われていて、緑の森に異様な光景です。



ヒロハアマナについての絵本

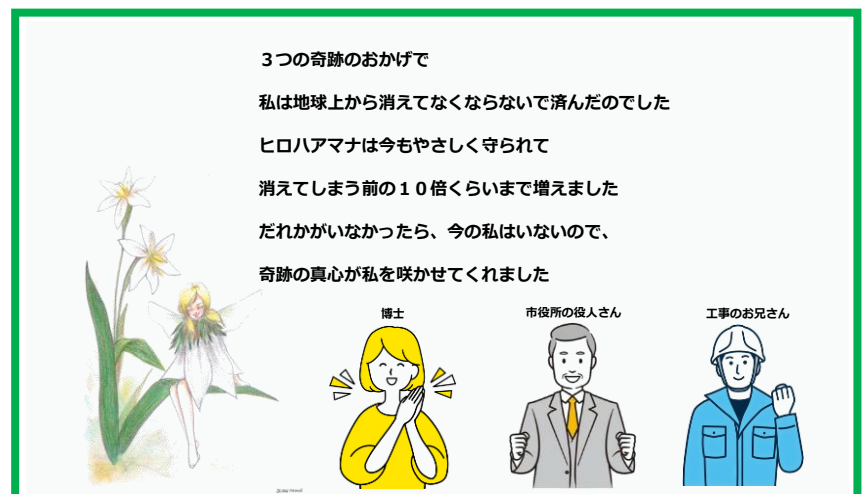
「ほんとうにあった わたしが とってもあぶなかったおはなし」

牧野富太郎博士が大泉に住んでおられたところに、ヒロハアマナの群落の調査にたびたび新倉村谷中を訪れ、ヒロハアマナの学名「*Tulipa latifolia* Makino」と命名されました。

そこが区画整理事業が決まったときに、ヒロハアマナの球根を掘り出し、救出して絶滅から救ったことが絵本のストーリーです。絶滅危惧種Ⅱ類に指定された植物で、当会で特別緑地保全地区「富澤湧水」に移植し、順調に生育しています。子どもたちに和光市の貴重な植物として紹介、解りやすく伝えたいと思い絵本として企画しました。

出版に際して、サイサン環境保全基金に申請しています。
大泉の牧野邸は現在練馬区立牧野記念庭園となっています。その学芸員の田中順子氏にお話を伺いに行きました。10月の当会主催「緑と湧き水フォーラム in 和光」では、田中氏に講演もしていただきますので楽しみです。

記念館は緑に囲まれた中で、博士の書斎が公開され、企画展も開催されていました。



湧き水の会活動スケジュール

予定	全体会	富澤湧水	新倉ふれあいの森	大坂ふれあいの森
9月		13日(土曜日) 水辺周辺整備、ヒロハアマナエリア草ササ刈り	20日 竹林の整備	17日 草刈り、道路清掃
10月	18日(第3土) 1時～4時半 (受賞記念) 緑と湧き水フォーラム in 和光 26日(日) 13時 街道の歴史と湧水を巡る(委託)	11日(土曜日) 草刈り、水辺の整備 観察準備のため	25日(第4土9時～) 竹林、斜面林整備	15日(第3水) 草刈り 水路整備

総理大臣賞記念 緑と湧き水フォーラム in 和光

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞記念フォーラム

都市部で減少する自然を保護する活動！！

緑と湧き水フォーラム in 和光

日時 **2025年10月18日(土)** 13時～16時30

申込 70名、verdawako@gmail.com Tel048-462-9912 (担当高橋)

場所 白子コミュニティーセンター

プログラム

皆さんぜひ来てくださいね！

観察会 13時～13時40分 白子湧水群：富澤湧水、大坂ふれあいの森

講演会 14時～16時30分 白子コミュニティーセンター 3F 視聴覚室

講演1 14時10分～15時 (質疑を含む)

日本自然保護協会福田真由子氏

「全国のモニタリング調査から」

講演2 15時10分～15時40分

牧野記念庭園学芸員田中純子氏

「牧野博士とヒロハアマナ」